

大和市の防犯への取り組み 犯罪をなくして安全・安心なまちに

市は、市民の皆さんが安心して暮らせるまちを目指し、さまざまな防犯への取り組みを実施しています。今号では、昨年の犯罪発生状況と市の主な取り組みをお知らせします。

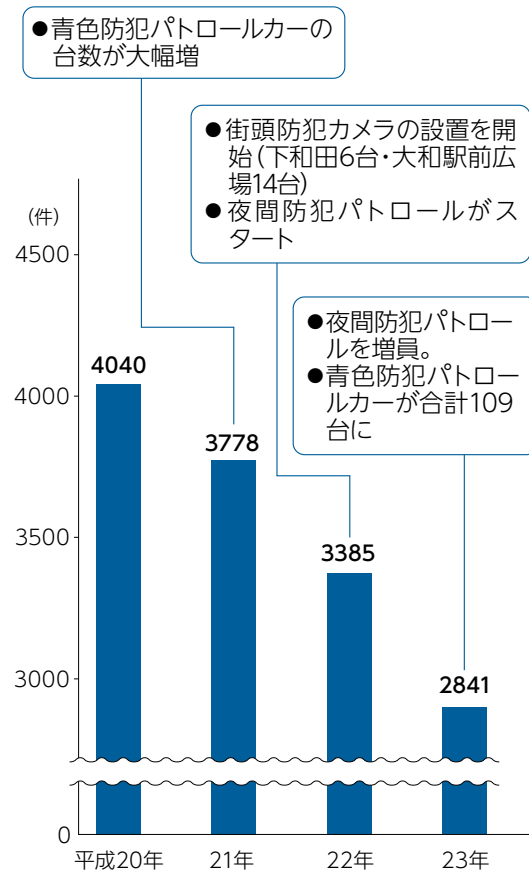
閩市役所生活あんしん課防犯地域コミュニティ担当 ☎(260)5162。

市内の犯罪認知件数は減少中

昨年の市内の犯罪認知件数は、2,841件(暫定値)で、平成22年と比べて544件(約16%)減少しました。市民、警察、行政が三位一体

となつて防犯活動に取り組んだ結果、犯罪認知件数は4年連続で減少しています(グラフ1参照)。

■グラフ1 市内の犯罪認知件数の推移

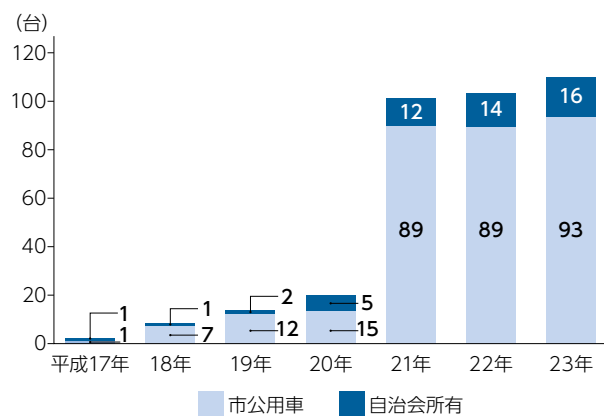


体感治安向上へ！ 市の主な取り組み

1 青色防犯パトロールを強化

青色回転灯を装備した公用車の台数を増やし、市内全域において青色防犯パトロールを実施しています。自治会が所有するものを合わせると、100台を超える青色防犯パトロールカーが市内で稼働(市の公用車93台、自治会所有16台・グラフ2参照)。下校時刻の学校周辺はもちろん、警察からの情報を基にした重点ポイントなどをパトロールしています。

■グラフ2 青色防犯パトロールカー台数の推移



2 夜間防犯パトロールを実施

平成22年6月に開始した大和駅周辺における夜間防犯パト

ールのパトロール員を、4人から8人に増員しました。パトロール員が徒歩で巡回をすることにより、犯罪発生を抑止、体感治安と自主防犯意識の向上を図っています。

3 街頭防犯カメラを設置

2月に高座渋谷駅東西駅前広場に6台の街頭防犯カメラを設置しました。設置数は渋谷小・中学校通学路の6台、大和駅前広場の14台と合わせ、全26台となりました。

※市で設置する街頭防犯カメラについては、「大和市街頭防犯カメラの設置及び管理運用に関する要綱」に基づき、個人のプライバシーに十分配慮しながら適切に管理運用しています。



IKOZA近くに設置された街頭防犯カメラ

オレオレ詐欺、振り込め詐欺の発生件数は前年の12件から36件と3倍に増えています。市内の昨年の被害総額は約1億1,000万円に上ります。複数の人間が役を演じ分け、巧妙にお金を出させるケースもあります。

オレオレ・振り込め詐欺が急増中！

身近な犯罪を知り 防犯対策を！

市内の犯罪認知件数は減少しているものの、その数はいまだ県内でも多い状況です。身近で発生している犯罪について知り、防犯対策をしましょう。

公共の場所での客引き・つきまとい行為等を防止する条例を3月議会に上程

駅前広場、道路などの公共の場所における客引きやつきまとい行為などは、市民に不安や不快感を与えます。こうした行為を防止するため、「大和市客引き行為、つきまとい行為等の防止に関する条例」を3月議会に上程します。

年450台以上の自転車が無施錠で盗難に

件数は減っているものの、市内では昨年826台もの自転車が盗難に遭っています。そのうち452台は無施錠(かぎをかけたいない状態)で盗まれていきます。まず「かぎをかける」ことが最大の対策です。

●自転車盗防止のポイント

- ・短時間でも、自宅敷地内でも必ずかぎをかける
- ・二つ目のかぎをかける



「防犯教室」をご利用ください

「地域でどんな犯罪が起きているのか知りたい」「児童に誘拐防止策を教えて」などの要望にこたえるため、市では大和警察署、県、NPO法人などと協働で「防犯教室」を開催しています。テーマは、それぞれの希望の内容を基に決定します。ぜひご利用ください。

対象▼市内在住者から成る団体(おおむね10人以上)

申し込み▼所定の申込書を直接持参またはファクス(260)5138で市役所生活あんしん課へ。電話でも可。

※申込書は同課で配布するほか、市のホームページからダウンロードもできます。

※事前に実施内容の打ち合わせをします。



小学生を対象にした誘拐防止の講話

市は今後も、犯罪のないまちを目指して、地域や警察などと連携し防犯活動に取り組んでいきます。